

企業の未来を担う R&D若手技術者の 「早期自立」と「全員育成」を目指す

R&D若手技術者育成 コンサルティング

詳しいご内容・お打ち合わせをご希望の場合は、
下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：
株式会社日本能率協会コンサルティング
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>
お問い合わせ番号：03-4531-4307



お問い合わせフォーム

このような課題はありませんか？

- 若手技術者を早期に自立させ、技術者らしく成長していけるようにしたい
- エース人材だけでなく、所属する若手技術者全員に一人前になってほしい
- 若手技術者が育ち、活躍できる職場環境をつくりたい
- 若手技術者のエンゲージメントを高め、離職を防止したい
- 若手技術者に意欲やワクワク感をもって業務に取り組んでほしい



**企業の未来を担うR&D若手技術者の
「早期自立」と「全員育成」を目指す！**

R&D業務は、取り組む仕事の複雑性が高く、また全く同じ業務がないため、いかに自律性をもった人材を育成するかが非常に重要であるといえます。一方で、世代間のコミュニケーションギャップや働き方に対する価値観の変化、教育すべき内容の拡大など様々な要因によって、R&Dの若手技術者の育成は難しさを増しています。JMACでは、様々な切り口からコンサルティングを実施しています。

特徴①: スキルだけでなくマインド面での育成を図る

単にスキルや技能の向上だけでなく、技術者にとって重要な「仕事に対するワクワク感」や「テーマに対する思いやりこだわり」などの醸成もねらいながら支援します。

特徴②: 若手技術者育成とビジネス成果の同時実現

単に育成のための支援だけでなく、若手技術者のテーマ推進支援等によりビジネス成果の同時実現を図ることも可能です。

特徴③: 個社状況に合わせたコンサルティング

個社の課題に合わせて仕組みづくりから職場のマネジメント改善、研修の提供など幅広く対応いたします。

以下は一例です。貴社課題に応じてアレンジいたします。

- 若手技術者が成長できる職場マネジメント変革
(職場活性化、テーマ管理、議論の場づくり 他)
- 技術者の人材育成に関する仕組み整備
(スキルマップ、教育体系、技術発表会の場の設計 他)
- 若手技術者向け研修プログラム
(研究開発の基本姿勢、仕事のセルフマネジメント、イノベーションの考え方 他)
- 若手技術者向け短期間集中型の実践トレーニング

対象部門

- 研究・開発部門
- 研究・開発部門の人材育成担当者
- 研究・開発部門のマネージャー層 ほか

Case

業界	機械部品メーカー
テーマ	人材育成の仕組みづくり(スキルマップ)
背景	若手技術者の成長に対する不安感が強く、自身がこの会社でどのように成長していけるか分からない。
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none">● 若手技術者およびマネジメント層へのインタビュー● 技術者がワクワクしながら業務に取り組める、経験要素に基づくスキルマップの整備● ワーキンググループ活動を通じた上記スキルマップの構想・練り上げ
取り組み成果	<ul style="list-style-type: none">● 若手技術者が自身がこれから積むべき経験に対して納得感が高まった。● 上司・部下の仕事の授受において、成長面のねらいをスムーズに伝えられるようになった。

面談

貴社課題について理解し、JMACのアプローチの説明、ご提案の方向性についてご相談します。
必要に応じて、NDAをご準備します。
現場視察により理解を深めさせていただく場合もございます。

提案

お打ち合わせ内容を踏まえて、貴社課題に添ったコンサルティング計画提案書をご提示させていただきます。

契約

JMACご提案を採用いただきましたら、業務委託契約書の締結準備をさせていただきます。

実施

コンサルティングを実施スタートいたします。
キックオフを経て、

- 現状分析
- 関係者ミーティング
- 改善支援
- 推進報告会

を実施しながら課題解決に努めます。

お問い合わせ先：
株式会社日本能率協会コンサルティング
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>
お問い合わせ電話番号：03-4531-4307